

LIBRARY NEWS



平成29年
4月号No. 1
石橋中図書室

読書とは・・・

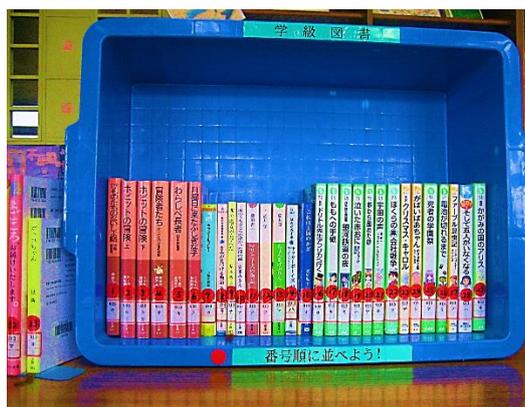
「本は心の栄養」「本は心の友だち」と言われます。本を読むと心が育つということです。私たちは、本をとおして今まで知らなかった世界、今まで出会ったことのない人、今まで気づくことのなかったものの考え方に出会うことができるのです。また、本を読むことによって、文章を理解する力や書く力もついてきます。自分の考えを表現する能力も養われると思います。

しかし、中学生の毎日はとても忙しく、心も体も育てほしいこの時期に、残念ながらなかなか読書する時間がとれないのが現状です。

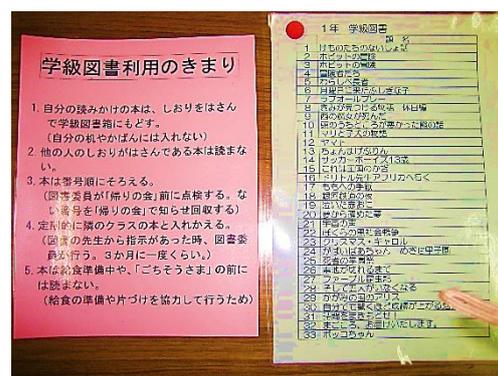
そこで、今年度も1年生から3年生まで月の中で1週間を「読書week」と位置づけて、朝の自習の時間を読書タイムにします。自分で読みたい本を家から持ってきてよいし、学級図書を活用したり(クラスの数分の本があります)、学校の図書室で本を借りたりしてください。

図書室では17日(月)から貸し出しを開始します。図書室では一回に2冊の本を貸し出します。

学級図書を利用する時、読書後の本は本が入っていた箱に戻してください。そのとき自分の「しおり」をはさんでおいてください。「今、この本を読んでいるので他の人は借りないで」というサインです。読んでいる途中の本でも、自分の机の中には入れないでください。間違えて持ち帰ってしまうことがあるかもしれません。学級図書の本は、教室内で読む本で、貸し出しはできません。



学級図書



学級図書利用のきまりと本のリスト



ひとりひとりにしおりを準備。氏名がついています。



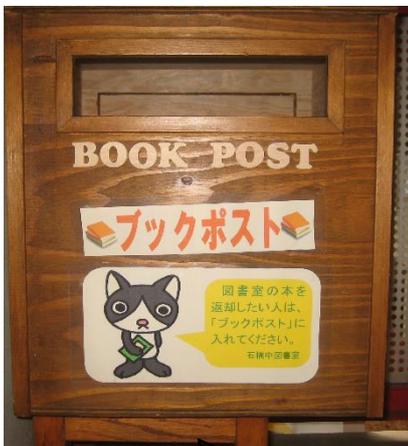
読書 weekには黒板に掲示

図書室の本の貸し出しは17日（月）から

図書室で本を借りられるのは昼休みだけ

1年生は17日（月）から国語の授業の中で、クラス別に図書室利用指導を行いますから、その時に本を借りてください。

図書室の本を図書室に行ってまで返せない時には、このブックポストを利用してください。ブックポストは昇降口と図書室前にあります。



3年生の皆さんは、この1年間は特に忙しく、「なかなか本を読む時間がとれない」と感じるかもしれませんが、「本を読んでもおくことも受験勉強のひとつ」とも言えます。本を読むことによって文章を理解する力を身につけることもできます。自分の考えていることを表現する力をつけることもできます。そして、入試に面接がある人は、その時に自信をもって「〇〇という本を読んだ。こんなところがすばらしかった。」と言える本にも出会ってほしいと思います。

図書室には、「過去に入試に出題された本」「各学年にすすめる本（国語の教科書に紹介されている）」がシールで色分けされて紹介されていますので、これらをぜひ手に取ってみてください。

ここに返すのは図書室の本だけです。学級図書はここに返さないでください

本を読むことによって、本と話すことによって、
僕はようやく他人と、そして自分とのつきあい方を
知っていったような気がします。

又吉 直樹 「夜を乗り越える」 から

読書week① 4/12（水） 4/19（水）～25（火）
読書week② 5/8（月）～12（金）

今年 は 下野市で中学生をドイツに
派遣する年です（夏休み）図書室には
ドイツに関する本もそろえてありま
すので興味のある皆さんは 参考に
してください。